



令和5年5月26日

バスロケーションシステムの導入等について

令和5年4月よりバスの位置情報などをスマートフォンなどでリアルタイムに確認できる「バスロケーションシステム」を本格導入しました。

小学生から高校生までが無料で「のらマイカー」などに乗車できる「ヤングパスポート」はスマートフォンなどで使える電子チケット化でさらに使いやすくなり利用者が増加しています。

1 バスロケーションシステム

(1) 概要

バスに設置したGPSにより、バスの運行ルートや時刻表、現在位置、到着予想時間、遅延時間などの最新情報をスマートフォンなどからリアルタイムに確認することができ、バス利用者の利便性向上を図ることができる。

※令和4年9月に試行運用を開始し4月から本格導入

対象路線：まちなみバス、匠バス（南北線、東西線）

※令和5年度中にのらマイカー（高山地域東西南北線）に導入予定

利用方法：スマートフォン、タブレット、パソコンを使用し、バスロケーションシステム「BusCatch※裏面のQRコードまたはURL」から確認いただけます。

(2) 利用状況

令和5年4月 1, 653アクセス

〃 5月 2, 099アクセス（5月25日時点）

2 ヤングパスポート

(1) 概要

小学生から高校生までが、対象路線を無料で利用できる「若年者バス無料チケット」で、子どもの頃から公共交通を利用することにより、マナーやルールなどの社会性の醸成や、家族の移動や送迎の負担軽減、利用促進を図ることができる。

※令和5年2月から、スマートフォンなどで利用できる電子チケットを導入

対象路線：のらマイカー、まちなみバス、匠バス、さるぼぼバス、たかね号

利用方法：紙チケット

パンフレットについている「ヤングパスポート」をバス降車時に料金箱に入れるか運転手に渡す。

※パスポートの配布場所は、高山市役所（都市計画課、1階総合窓口、各支所窓口）、濃飛バスセンター、観光案内所など

電子チケット

スマートフォンやタブレットを使用し、バスロケーションシステム「Bus Catch※裏面のQRコードまたはURL」から電子チケットを発券して運転手に見せる。

※毎年、高等学校（5月）と小中学校（7月）を通じて、利用に関する案内文書を配布します。

(2) 利用状況

令和2年度	8,631人	(対象路線全利用者数:129,838人)
令和3年度	21,236人	(〃:145,813人)
令和4年度	28,339人	(〃:192,925人)

(3) 電子チケット利用率

令和5年2月	5.89%
〃 3月	7.41%
〃 4月	12.51%

(4) 対象者の皆さまへ

各地域には、知らない魅力やまだ行ったことがない場所がたくさんあります。休日や夏休みなどに、家族や友人と地域の魅力を発見する・感じるための地域巡りにヤングパスポートを活用ください。

バスロケーションシステム
(バスの位置・運行情報)

ヤングパスポート
(高校生以下が使える無料利用券)

右記のQRコードから利用できます。

URL:<https://buscatch.jp/rt3/index.php?id=takayama-city>



問 合 先	
担当課	都市政策部 都市計画課
課 長	大下 雅己
係 名	都市政策係
係 長	柚村 守一
連絡先	電話 (直通 0577-57-7444) (内線 2363)